

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

■ 事業報告

1 全事業共通

地域の現状と課題について

人口動向としては、戸塚町の中でも駅周辺の再開発により、商業施設が立地し、マンション開発の活発化から 30～50 代前半の比較的若い世代の転入が多くなっている。戸塚町全域として高齢化率はそれほど高くはないが、自立して生活できていた高齢者世帯が何らかの支援が必要となることが多くなり、要支援人口が徐々に増加している。今後、高齢化率は少しずつ上昇していくことが予想されるが、すでに高齢者が多くなっているエリアもあり、それらの地域では坂道も多く、外出困難が見られる。近隣との希薄化や孤立、認知症等、高齢化に伴う様々な課題がある。また、戸塚町では一人暮らし高齢者や老々介護、精神疾患に伴う個別への支援等も重要な課題となってきている。

ケアプラザから離れた戸塚第二地区では、地域ケアプラザを利用しづらく、ケアプラザを利用したことのない方々がまだまだ多い状況がある。今年度は駅前の交流広場に職員が出向き、定期的な相談コーナーを開催することを始めた。今までケアプラザを利用されていない住民の方々への支援の拡大につなげることができた。今後も積極的に地域へ出向き、子育て支援やケアプラザの役割周知を継続していく。

地域ケア会議から抽出した地域課題として、認知症の方への対応がある。また、精神疾患のある方、経済的問題がある方、制度利用につながらない方等への支援も多くなっている。より課題が複雑化し、専門機関との連携がさらに重要となっている。地域見守り支援体制の拡大と支えあいシステムの構築、多機関での情報を共有し連携を密にすることで、安心したまちづくりや地域包括ケアシステムの推進に向けて取り組んでいきたい。地域関係機関との連携をさらに密にし、地域ニーズに地域ケアプラザとして柔軟に対応していくことが今後も必要と考える。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

地区民生委員児童委員協議会（以下、民児）の定例会、地域のサロンや会合への参加や出前講座・出張相談などで地域ケアプラザの周知を行い気軽に相談ができるようにした。

月に一度の区役所との定例カンファレンスでは情報共有を密に行い、状況に応じて区役所職員と同行訪問をしてその後も連絡を取り合い、継続支援を行うことができています。

包括 3 職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターの 5 職種会議を月に 1 度行い、週 1 回 5 職種でのミーティングを行う事で、連携を取り、幅広い分野への情報共有を行う事ができた。

(2) 各事業の連携

包括 3 職種間で定期的にミーティングを行い、相談があがっている方の情報共有や支援方法の検討、確認を行うことでより良い支援ができています。また 5 職種でも週 1 回ミーティングを行い、月 1 回定例で所長も交えて 5 職種会議で情報共有や連携の確認を行っている。

地域ケア会議開催に向けて打ち合わせ段階で所長も含め 5 職種で行い、様々な視点で検討することができた。地域ケア会議開催後には地域課題を把握することができ、個別だけにとどまらずケアプラザレベルにて地域課題の解決に向けて話し合うことができた。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

包括職員の加配職員 1 名を 8 月に採用した。所長を含む常勤職員に関しては、欠員がでないように今後も計画的な調整を行っていく。

新人、転入職員、中堅職員に対しては、研修計画に則り、職員の資質に応じて内部研修に参加するとともに外部研修にも参加してもらった。研修参加後は報告書を提出し、各部署での報告を行い、内容によっては所内で共有できるよう、伝達講習会を開催し学習する機会を確保した。研修開催の日時を考慮し、より多くの職員が参加できるように企画し、全職員のレベルアップが図れるようにした。平成 21 年度より実施している、職員自らの課題解決を行うプロジェクト活動や所内研修を継続実施し、職員育成に今後も取り組んでいく。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

第一地区、第二地区共に、とつかハートプランの定例会に毎回参加を行った。ハートライン M. M にて 27 人の高齢者のお宅に訪問して、生活の状況や困りごとなど情報を収集し、相談対応等を行った。

また、民生委員児童員・ケアマネジャー連絡会を開催した。(11 月 29 日)

「南戸塚エリア子育て交流会」を定期的に開催し、子育て支援に関わる様々な団体や支援者とのネットワークの連携を図った。公園あそび隊では年間で戸塚区内で地域での公園遊びを行い、南戸塚エリアでは子育ての親子向けに防災講座を南戸塚地域ケアプラザで開催した。地域情報を子育て支援者と定期的に共有し、連携強化を図った。南秋祭では地域活動ホームしもごう・アトリエ窓の周知を兼ねた出張販売を行い、協力関係を構築している。1 月には自立支援協議会との連携で、ケアプラザにて障害施設等の連携会議を開催する予定。

地域ケア会議を 2 回開催し、ボランティアの構築や支援のネットワークを構築した。

(5) 区行政との協働

第一地区、第二地区共に、とつかハートプランの定例会に毎回参加し、地域ケアプラザからの意見を伝えた。

毎月行っている区とのカンファレンスでは個別ケースの情報共有をし、具体的な支援方針について検討した。多問題ケースについては情報交換を密にし、同行訪問等を行いながら支援した。

抽出したケースに対して、個別レベル地域ケア会議を 11 月に実施することで課題解決や地域とのネットワーク構築を図った。

また、地域包括ケアシステム構築にむけて今年度はボランティアをテーマにケアプラザレベル地域ケア会議 8 月に開催し、地域住民活動の情報共有と今後の活動促進につながるよう支援した。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

地域での交流・介護予防体操を取り入れながら、情報共有の場として茶話会を実施した。参加者も少しずつ増え継続的な健康づくり事業を実施できた。多世代交流では南戸塚中学生・福祉委員と、地域で活動されているターゲットバードゴルフとの交流を実施。中学生と高齢者の楽しい交流の場を設ける事ができた。

ハムちゃんずとにこにこきつずは、それぞれ共催でクリスマス会を行った。子育て中の親子の情報共有の場として、おしゃべりサロンも地域の方に定着してきている。

今年は3回コースで父親育児講座を実施した。初めてケアプラザに来られた若い父親が、日頃子供が遊んでいる場所の確認や、子育ての講座に参加するなど、ケアプラザの周知にもつながった。寺子屋は夏・冬に実施。地域の方を講師として招き、子供達と一緒に夏はリモコンカー・パン作り・ケーキ作りを楽しみ、冬はミニ門松作りを行った。もぐもぐはボランティアの協力もあり2ヶ月に1回実施。現在の登録は3名。現在は1名のみでの参加ではあるが、家族からは本人は楽しみにしているとの報告があり活動を継続し行っている。

今年度新たに健康づくり事業として、ヨガ教室を定期的開催した。地域に住む元気な方が参加している。ケアプラザでの活動・講座等も周知しながら今後ボランティアへ繋げられる様に顔の見える関係性を大切し、来年度の自主化に向けて活動を行っていく。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

福祉保健活動団体の方が部屋の空き状況が分かる様に、貸館予約ボードの設置を継続して行っている。利用される方は一目瞭然で貸館の利用状況が確認でき、部屋の空き状況が分かりやすく、登録団体も少しずつ増えてきた。団体によっては初めて貸館の手続きを行う方もおられるので、窓口にて丁寧に対応する事で安心して利用して頂けた。

地域の方からの声、要望等を形にし、迅速な対応を行う事で、地域の方にとって、より利用しやすい環境を整えることができた。各部屋に避難経路図を見やすい位置に掲示し、口頭でも避難時の周知を行う事で、安心安全な部屋の利用につなげることができた。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

毎月発行している広報でボランティアの募集を定期的に行い、ボランティアについての問い合わせから実際のボランティア活動に繋がった。活動時は事前に相談しながら日程を調節し、初日はボランティア活動を一緒に行う事で分からない事があればすぐ聞けるような体制を整えた。活動終了後は活動した内容をボランティアと共に振り返り、不安な事を軽減する事ができた。登録前には必ずボランティア冊子を用いて注意事項等の説明を行う事で、顔が見える関係性や気軽に相談できる環境を整える事ができた。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

毎月22日には約1300部の広報誌を作成し(8・9月、1・2月合併号)発行した。地域の回覧や掲示板にて情報提供した。ホームページ(ブログ)にも広報誌を掲載しケアプラザの情報を広く提供した。ケアプラザ館内に地域住民が見て募集中と一目で分かる様にちらしの掲示を工夫して行った。事業開催の周知やチラシについては、地域の会合等に出向き、その都度配布し、情報提供した。

館内には大きなパネルで職員の紹介と各部署の簡単な紹介を掲示し、ケアプラザ業務

の周知を行った。アートギャラリーでは地域住民と一緒に展示方法を考えクイズ形式で写真の展示を行う事が出来た。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

地域の支え合いのための新たな地域資源の創出を目指し、戸塚町内にはまだない、ちよこっとボランティアグループの立ち上げに向け、月1回の検討会やグループ内研修、模擬活動などの支援を行った結果、次年度から活動を開始できる見通しがたった。地域の居場所づくりとして、郷和台地域でのサロンの立ち上げに関わり、自治会館を持たない地区なのでCPの貸館利用や企画に対しての支援を続け、5月から月1回の開催を継続中。自立化、持続化に向けて引き続き支援を行っている。

自治会がなく連合町内会にも加入していないマンション内で行われていた住民主体の介護予防活動グループに対して支援を行い、12月には、マンション内で行われている活動の活性化と、住民同士や地域への関心を高め、地域活動への参加や他の地域活動へとつなげることを目的に、区役所、区社協、CPの協力のもと、マンション住民主催の「防災講座」をマンション内の介護予防活動の中で行われた。ケアプラザの周知理解と民生委員・児童委員への理解を深める事にも繋がった。

地域の活動に参加し、得られた情報を共有し、行われる企画に対して支援を行ったり、得られた情報に対して次回の訪問時などに資料を提供するなどのフィードバックを行ったりした。

ケアプラザが独自に実施している「ふれあいポイント事業」における検討会議の推進を支援した。事業のPR活動や登録団体、協力店の拡大を目指し、活動団体へのアンケートや訪問活動を実施した。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

各町内会の活動団体を実施し、実情把握と情報収集に努めた。訪問することによって、地域の生の声を聞き取り、地域課題の抽出に繋がられるように努めた。得られた情報を地域支援記録としてまとめ、所内で共有できるようにした。

ケアプラザで行っている「戸塚町ふれあいポイント事業」を活用し、すでに収集している地域の活動リストの情報と合わせ、地域活動状況の把握につなげた。また、「戸塚町ふれあいポイント事業」で行っているアンケート調査についても、地域資源としての地域情報として集約した。

立ち上げ中のボランティア活動グループの支援の一環として行うアンケート調査を一部実施し、地域のニーズ把握を行った。

週1回、5職種で情報共有を行い、話し合う場を設けた。

(3) 連携・協議の場

主に高齢者の利用参加者が多い「戸塚町ふれあいポイント事業」の事業検討会、地域全体の意見徴収や課題解決に向けたとつかハートプランの推進会議、民生委員・児童委員協議会定例会などや、ケアプラザ運営協議会、地域ケア会議などの地域の構成メンバーが集う場を連携・協議の場として活用した。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

戸塚町内にまだない、生活支援ボランティアグループの創出に向けて、協議体も兼ねた地域ケア会議において、生活支援ボランティアについて取り上げた。課題解決に向けて、まずは、どんなことが必要とされ、また住民同士で解決できるものなのか等を検討した。検討会では、すでに活動されているボランティア団体からの情報をいただき、他の団体への今後の活動の参考としてもらった。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

民生委員・児童委員協議会の定例会・高齢者サロン・地域の会合への参加や出前講座や出張相談の開催を通してケアプラザで行っている事業の周知を行ったほか、気になる方への対応方法について情報共有や相談・訪問につなげた。
区役所と毎月定例でカンファレンスを行うほか、必要時に連絡調整を行いながらケース検討や地域の福祉関係者と連携を取ることで、スムーズに対応出来た。

②実態把握

区役所と毎月定例で情報の交換を行い、地域の高齢者の情報把握を行った。
ハートライン M. M にて 27 人の高齢者のお宅に訪問して、生活の状況や困りごとなど情報を収集し、対応を行った。ハートライン MM で巡回した方に対し、ケアプラザに相談しやすいようにパンフレット等の配布を行った。今後も継続予定。
また、医療機関からの相談に対応し、退院する独居の高齢者や認知症がある高齢者の支援なども行った。
地域のサロンや老人会にて出前講座を開催し、計 18 回、延べ 311 名の方が参加した。また柏桜荘・戸塚交流広場で出前出張相談会も計 16 回開催し 42 名の方から相談を受けた。

③総合相談支援

民生委員・児童委員協議会の定例会への出席・出前講座・高齢者サロン等で地域包括支援センターの広報を行い、気軽に相談ができるように周知した。
3 職種間で定期ミーティングを行い、相談があった方の情報共有や支援方法の検討、確認を行うことでより良い支援ができるようにした。
毎月の区役所との定例カンファレンスでは、情報を密に共有し、状況に応じて区役所職員と一緒に訪問するなど、その後の対応も適切に出来ている。
地域ケア会議開催に向けての打ち合わせでは、所長や地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターも参加して、さまざまな視点で検討することにより良い会議の開催につながった。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

「相続・遺言」をテーマに「ふくしものしり大学・南戸塚ケアプラザ公演」を H31 年 3 月 7 日に行い 34 名の参加者があった。相続・遺言について理解を深めてもらうために寸劇と行政書士の講演を行った。

成年後見サポートネットに年 4 回参加し、権利擁護に関する事例検討や勉強会を行い、理解を深めるとともに専門職との連携体制作りに繋がった。民生委員とケアマネジャーの連絡会を 11 月 29 日に行い 44 名の参加があった。連絡会では成年後見制度の概要についての講義を弁護士・司法書士・税理士に依頼し行った。制度の理解を深めてもらうと共に、法律専門職・ケアマネジャー・民生委員の連携体制作りにつなげることができた。

② 高齢者虐待への対応

介護者のつどいを年 6 回実施し、延べ 49 名参加された。介護者の普段話せない苦勞や良かったこと等、何でも話せ、聞いてもらえる場を作ることで介護者同士の連携や息抜きの場として活用していただいた。つどいの中では介護に役立つ講座（補聴器講座・介護用品活用講座・介護技術講座・施設見学会）も行い情報提供や学びの場となるよう企画を行った。虐待と疑われる連絡が入った場合は、区役所やサービス事業所とともに情報共有や役割分担を行い、本人の支援、養護者への支援を関係機関と連携して適切な対応を行った。

③ 認知症

ケアマネジャーと家族に向けて見つけてネットの紹介や説明を行い登録の受付を行っている。

さくらんぼ通信を 5 回発行し、介護者のつどいの内容などの情報提供と次回の案内を行い、介護者のつどいに参加されていない方にも認知症への対応方法などを伝え、認知症に関する情報提供を行った。

地域住民や病院職員・商店の店員に向けて認知症サポーター養成講座を 4 回開催し、延べ人数 87 名の参加があった。

認知症に関する寸劇と講義を行い、理解を深めてもらうことができた。1 月には小学校の 4 年生に認知症サポーター養成講座を開催する予定。

出前講座で認知症予防の講座を 2 回行い、延べ 40 名の参加があった。

出前講座では「オレンジガイド」を活用して、住み慣れた地域でこれからも生活していけるための情報等を提供することができた。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

ケアマネジャーと家族に向けて見つけてネットの紹介や説明を行い登録の受付を行っている。

さくらんぼ通信を 5 回発行し、介護者のつどいの内容などの情報提供と次回の案内を行い、介護者のつどいに参加されていない方にも認知症への対応方法などを伝え、認知症に関する情報提供を行った。

地域住民や病院職員・商店の店員に向けて認知症サポーター養成講座を 4 回開催し、

延べ人数 87 名の参加があった。

認知症に関する寸劇と講義を行い、理解を深めてもらうことができた。1 月には小学校の 4 年生に認知症サポーター養成講座を開催する予定。

出前講座で認知症予防の講座を 2 回行い、延べ 40 名の参加があった。

出前講座では「オレンジガイド」を活用して、住み慣れた地域でこれからも生活していけるための情報等を提供することができた。

②医療・介護の連携推進支援

総合病院とは医療ソーシャルワーカーや看護師の要請により退院前のカンファレンスに参加をしたり通院者の相談事例に訪問したりし、スムーズな在宅生活を送れるように連携支援をした。

また、地域の診療所への訪問は機会があるたびに行っている。

12 月開催のケアマネット戸塚にて、例年通り 11 包括主催の医療連携のためのケアマネジャー連絡会を行った。研修にはケアマネジャーから 57 名の参加があった。

③ケアマネジャー支援

7 月に 11 包括主催の新任ケアマネジャー研修を開催した。今年もベテランの居宅介護支援事業所所属の主任ケアマネジャーと新人ケアマネジャーのグループワークを行い、経験談を基にして仕事の進め方や注意点などを伝える研修も行った。今年度は居宅主任ケアマネジャー自身の研修企画力向上も考え、どのような形でグループワークを行うかなど企画段階よりの参加を促した。

地域の居宅介護支援事業所を訪問し、広報紙「びっぐうえーぶ」を配布して介護に関する情報提供を行っている。また、居宅訪問時に、ケースの相談や経過の聞き取りなどを行い、情報交換の機会とした。

隔月で第 3 木曜にケアマネサロンを開催し、地域のケアマネジャーが立ち寄れる場を提供し、情報交換を行った。

11 月に民生委員ケアマネ連絡会を開き、民生委員とケアマネジャーの交流会をはかり顔の見える関係作りを行った。専門職からの講演により各々が成年後見制度についての学びが深まった。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

「地域包括ケアシステム」の構築へ向けて、地域ケア会議を多職種協働で行った。今年度は 8 月に南戸塚地域ケアプラザエリアのボランティア活動の支援や構築をテーマとしてケアプラザレベル地域ケア会議を開催した。地域住民・民生委員・老人会・地域のボランティアなど多くの参加をもらいネットワークの構築や高齢者のニーズの把握や共有を行うことができた。

また 11 月には個別レベル地域ケア会議を開催。成年後見制度利用が必要な方のケースを取り上げ、情報共有や支援の方向性を話し合った。同じような問題を抱える方は多いのでこのケア会議を通じてできたネットワークや成果を他の方の支援に活かしていく。

10 包括の担当としてほーめっと（戸塚区在宅療養連絡会）に係る後方支援を行い幹事会に毎月第 2 回曜日に参加し、ケアマネジャーと医療職との連携が円滑に行える体制づくりを行った。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

老人会やサロン等の出前講座で個別相談を積極的に開催するだけでなく、生活支援コーディネーターが参加した老人会やサロン等の情報共有を密にはかることで支援が必要そうな方の把握がしやすくなった。また今年度から柏桜荘や駅の近くにある交流広場とつかでも出張相談会を定期的で開催し、介護保険申請にまでは至らない虚弱な高齢者にも地域ケアプラザを身近に感じてもらうことができた。予防的支援が必要な方に対して、介護予防教室などの地域資源情報の提供を行うことができ、介護予防支援につなげることができた。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

地域のサロンや老人会にて出前講座を開催し、計18回、延べ311名の方が参加した。前年度ケアプラザで新たな介護予防の場となる講座を行い年度末に自主化され、今年度は後方支援を行っている。
また今年度は地域交流と包括との共催でフレッシュヨガ教室を7月より2回/月で定例開催している。健康づくり介護予防事業として、次年度の自主化に向けて支援を行っている。
地域資源を支えるボランティアの高齢化が進んでいるため、今後も後方支援をおこなっていくとともに、地域活動を行っている介護予防ボランティアとなりそうな人材を探している。また介護予防ボランティアだけで介護予防体操が運営できるように定期的に介護予防ボランティア育成講座を引き続き行う予定。

5 その他

| |
|--|
| |
| |

施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

開所 16 年を迎え、経年劣化が多くみられている。施設管理の保守メンテナンスの業務委託契約を行うと共に、区役所事業企画担当と相談を行いながら計画的に修繕を行い適切な管理を行った。給湯器の交換や配管の修理、電話機及び電話交換機の交換等大きな消耗品器具の修繕を計画的に実施できた。

施設点検日を設けて、空調設備、消防設備、エレベーター等の保守点検を専門業者に委託し、施設管理を適正に行った。

簡易な修繕及び管理については、職員及びボランティアに協力いただき、大きな修繕等になる前に対応できている。

日常清掃や消耗品の補充管理については、地域の皆様が快適にご利用いただけるように、委託業者と職員により毎日管理実施した。

(2) 効率的な運営への取組について

リーダー会議と運営会議、経営改善委員会を各毎月 1 回開催し、コスト削減方法を検討するとともに、業務手順の見直しを随時行い、業務改善を継続的に行った。超過勤務時間や介護保険事業の稼働率などについては毎月目標に対する確認評価を行った。各部門の垣根を越えて協力することでケアプラザとして良い方向に進むことができた。

電気料金については、継続的にデマンドコントローラーを設置することにより、職員の省エネに対する意識啓発にもつながり、電気量の低減につながった。

ケアプラザの労務、経理等の事務処理については、法人本部と連携し、適正な処理と事務の効率化をはかるために、専門業者への委託を行った。

引き続き、業者選定時には見積もり合わせ等を行い、数社の中から低価格で信頼のある業者を選定していく。

(3) 苦情受付体制について

各職員が丁寧に利用者の方のご意見を聞くように努め、また小さな苦情でも上長に報告するよう職員に周知した。

通所介護事業・居宅介護支援事業・予防介護支援事業のご利用者やご家族からのご要望に対しては、その都度ご意見をお聞きし、適切な対応ができるように調整した。

引き続き館内には「南戸塚地域ケアプラザ相談窓口・苦情対応窓口」のお知らせを掲示し、ご意見箱を各部屋に設置し、更に横浜市の「ご意見ダイヤル」のお知らせの掲示物を施設内 2 か所に掲示している。また、デイサービス・居宅事業の利用者との契約に際し「重要事項説明書」にある苦情申し出の仕組みについて丁寧にわかりやすい説明を意識し実施した。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防犯マニュアル・防災マニュアル・特別避難場所開設マニュアルが作成しており、もしもの時にも「安全」に「安心」していただけるように準備している。

また、防災訓練を年 2 回（10 月と 3 月）実施し、職員の防災に対する意識向上をはかった。防災訓練には、ケアプラザを当日利用していただいていた団体やデイサービスのご利用者にも参加していただき、全員の避難訓練を実施した。10 月には訓練と同時に AED の講習を戸塚消防署にお願いし、44 名の参加があった。地域住民や近隣障害者施設の方々と共に AED 取り扱いの学習と体験を行い、住民への防災意識の啓発につなげることができた。

(5) 事故防止への取組について

軽微なものより全ての事故に対して報告書・ヒヤリハット報告書を作成した。報告書には、具体的な原因に対する具体策を職員間で検討し、文書にて必ず記載するようにした。原因を取り除き、対策を具体化することで、類似の事故が再度発生しないように職員間で検討した。

また様々な職種で構成する委員会で、作成した報告書を基に再度検証を行った。今年度介護事故発生件数は昨年度に対し38%削減できた。事故報告としては、大きな事故発生はなかったが、今後もヒヤリハットの発生を検討し、事故防止に向けて取り組んでいきます。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護研修を7月に全職員に対し、講師に戸塚区福祉保健課長を迎え実施した。新しい職員が入社した際にもその都度、個人情報保護についての説明を行い、事業所としての対応、個人としての留意点等、具体的な取り扱い周知を徹底した。

(7) 情報公開への取組について

横浜市南戸塚地域ケアプラザ情報公開規程に基づき個人情報以外のものは全て公表する体制をとっている。

また、神奈川県介護情報サービスセンターの調査を今年度も受け、介護サービスの情報の公表を行った。

財務諸表等は、ホームページでも閲覧が可能となっている。

(8) 人権啓発への取組について

相談者に対する人権救済や自立支援に向けて、区役所や自治会等の関係機関と連携して見守り支援体制の確認・調整などを行った。

今年度は認知症サポーター養成講座を地元企業等様々な場所で積極的に実施した。認知症への理解と周知を広く地域住民に促し、高齢者の地域見守り活動と地域連携の強化を行うことができた。具体的に個別の地域見守り支援にもつながり、継続的な支援を実施することができた。

(9) 環境等への配慮及び取組について

ケアプラザとして、廃棄物削減へ積極的に取り組み、年間を通じて排出されるごみを「紙ごみ」を7種類に、「産業廃棄物」を12種類にと徹底的なごみの分別を行った。その結果昨年度より燃やすごみを8.4%減らすことができた。

「電気の見える化」のため「デマンドメーター」を設置し、一目で現在の電気使用量を把握することを可能とした。デマンドメーターのデータ分析により、冬場の朝の時間帯がピークデマンドと判明し、その時間帯を重点的に管理した。

その結果スタッフの意識が上がり、電力使用量が多くなる冬季には、暖房利用の調整を実施できた。その結果、電気使用量が昨年より減となった。

南秋祭での「デポジット制」を今年度も引き続き実施し地域住民へのごみ削減についての意識啓発を促した。

ケアマネジャー等スタッフがご利用者のご自宅を訪問する際は、車の使用を極力避け、電動自転車・スクーターを使用し二酸化炭素の排出量を抑制した。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

| | |
|-----------|------------|
| 社会福祉士 | 2名 |
| 主任介護支援専門員 | 1名 |
| 保健師 | 1名 |
| 介護支援専門員 | (非常勤兼務) 1名 |

《目標に対する成果等》

- ・可能な限り自立した生活が継続できるよう、ご本人の意思を尊重し、その人らしい生活の維持向上を図っていけるよう支援できた。
- ・心身の状況を考えご本の同意のもと、ご本人にあった支援を計画作成し、支援した。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ・実費負担はなし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・関係機関と連携を取りながら適切なプランの作成を行っていきます。
- ・必要に応じて、インフォーマルサービスや地域資源の紹介を行い、ケアプランに取り入れ、包括的な支援を行っていきます。
- ・地域住民やご利用者様に向けて、健康や権利擁護、介護保険等、様々な情報をわかりやすく情報提供していきます。

《利用者実績》

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 242 | 238 | 236 | 233 | 235 | 229 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 233 | 229 | 229 | 227 | 225 | 221 |

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・ 常勤主任介護支援専門員 1名
- ・ 常勤介護支援専門員 2名
- ・ 非常勤介護支援専門員 2名 計 5名

《目標に対する成果等》

- ・ 介護を必要とする方々の人権を尊重し、また高い倫理観のもと公平性と中立性を重視して、自己決定に基づく自立支援、介護予防につながるケアマネジメントを行った。
- ・ 介護を必要とする方々を支える地域の人々やサービス提供者・関係機関と良好な連携に努め、チームケアを推進した。
- ・ 質の高いケアマネジメント実現のために常に自己啓発に努め、専門職として制度の充実に努めた。
- ・ 自らのケアマネジメント力の向上に努め、他の介護支援専門員に対する指導力も向上させ、地域づくりへの参画も積極的に行った。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- (1) **けあまね**通信「みんなのわ」を年間2回発行し、ご利用者・ご家族に介護保険や社会資源の情報をお届けします。
- (2) 所内で独自の勉強会を行い（月1回）、外部研修にも積極的に参加し、制度やサービス・情報等を理解してよりよい支援に活かします。
- (3) 各担当ケースについて情報を共有し（毎週実施）、事業所全体でご利用者の支援を行っていきます。
- (4) 多職種とスムーズに連携を行うため、積極的かつ迅速に訪問します。
- (5) 特定事業所加算Ⅱを算定する事業所として、事業所内の緊密な連絡会議を毎週開催して情報の共有を図り、積極的に研修会等へ参加してケアマネジメントの質の向上に努めます。また新任介護支援専門員の研修を積極的に受け入れることで、事業所職員の資質向上を更に目指します。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 130 | 126 | 128 | 128 | 127 | 137 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 138 | 127 | 132 | 126 | 121 | 121 |

● 通所介護

《提供するサービス内容》

- 通所介護サービス計画の作成
- 生活相談
- 機能訓練
- 口腔機能向上サービス
- 介護サービス(移動、排泄、食事の介助など)
- 健康状態の確認
- 送迎
- 給食
- 入浴
- レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - (要介護1) 804円
 - (要介護2) 936円
 - (要介護3) 1075円
 - (要介護4) 1211円
 - (要介護5) 1348円
- 食費負担 780円
- 入浴 55円
- 個別機能訓練Ⅱ 63円

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30

《職員体制》

- 管理者：1名
- 生活相談員：5名
- 介護職員：14名
- 看護職員兼機能訓練指導員：8名

《目標に対する成果等》

- ご利用者の個別ニーズを把握し、自立を支援するための通所介護計画に基づいたサービスを提供した。
- 地域で安心した生活を継続できるように、ご利用者の身体機能の維持、向上を図るために、個別機能訓練や脳トレーニングを取り入れ、支援した。
- 南戸塚一般デイの特徴を知ってもらうために、積極的にPRした。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ ご利用者様に合った機能訓練・選択できるレクリエーション（個別レク）を行っていきます。
- ・ アンケートをもとに、個々にあった美味しい食事が提供できるよう検討し、対応していきます。
- ・ ご家族が参加できるレクリエーションやイベントを企画し、事業内容を紹介すると同時に、家族を含めた交流を図っていきます。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 589 | 605 | 604 | 598 | 588 | 530 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 573 | 565 | 489 | 457 | 453 | 534 |

● 認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 地域密着型サービス計画の作成 ●生活相談 ●機能訓練
- 口腔機能向上サービス ●介護サービス(移動、排泄、食事の介助など)
- 健康状態の確認 ●送迎 ●給食 ●入浴 ●レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - (要介護1) 1191円
 - (要介護2) 1319円
 - (要介護3) 1447円
 - (要介護4) 1578円
 - (要介護5) 1706円
- 食費負担 780円
- 入浴 55円
- 個別機能訓練 32円

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30

《職員体制》

- 管理者：1名
- 生活相談員：4名
- 介護職員：5名
- 看護職員兼機能訓練指導員：8名

《目標に対する成果等》

- ・ご利用者の思い、個性を大切にし、個々に必要なアプローチを考え支援をした。
- ・その人らしい生活を応援し、ご利用者だけでなく、ご家族とも積極的に交流をもち、より良い介護を目指した。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 買い物や調理といった生活機能訓練を日常的に取り入れていきます。
- 心身の活性化及び認知機能の維持向上のために外出機能訓練を行っていきます。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| 185 | 190 | 175 | 183 | 163 | 168 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 163 | 165 | 1262 | 138 | 127 | 169 |

● 介護予防通所介護・第1号通所事業

《提供するサービス内容》

- 予防体操
- 入浴
- レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 2208 円
 - （要支援2） 4253 円
- 食費負担 780 円

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9：30 ～ 16：30

《職員体制》

管理者：1名
 生活相談員：5名
 介護職員：14名
 看護職員兼機能訓練指導員：8名

《目標に対する成果等》

- ご利用者の介護予防プランに沿った予防通所介護計画を作成し、予防プログラムを実施した。
- ご利用者の意思を尊重し、また身体状況を確認しながら、自立した生活を継続できるよう、継続的包括的な支援を行った。
- 南戸塚一般デイの特徴を知ってもらうために、積極的にPRに努めた。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

効果的な予防体操や選択できるレクリエーション（個別レク）を行っています。ご利用者の特技、趣味を活かせるような自立支援の内容を検討し、提供しています。家族が参加できるレクリエーションやイベントを行います。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

| | | | | | |
|-----|-----|-----|----|----|----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 24 | 23 | 24 | 24 | 23 | 22 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 21 | 21 | 19 | 17 | 17 | 20 |

平成30年度「横浜市南戸塚地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|---------------------|-------------|---------|--------------|------------|-------------|-----------|
| 指定管理料 | 15,046,008 | | 15,046,008 | 20,031,045 | △ 4,985,037 | 横浜市より |
| 利用料金収入 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| 指定管理料充当 事業 | 20,000 | | 20,000 | | 20,000 | |
| 自主事業収入 | | | 0 | 133,350 | △ 133,350 | この列は入力しない |
| 雑入 | 0 | | 0 | 83,782 | △ 62,854 | |
| 印刷代 | | | 0 | 55,890 | △ 55,890 | |
| 自動販売機手数料 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| 駐車場利用料金収入 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| その他(指定管理料充当) | | | 0 | 6,964 | △ 6,964 | |
| その他(施設使用料相当額 法人負担分) | △ 4,090,992 | | △ 4,090,992 | | △ 4,090,992 | |
| その他(提案時控除 法人負担分) | 4,090,992 | | 4,090,992 | | 4,090,992 | |
| 収入合計 | 15,066,008 | 0 | 15,066,008 | 20,248,177 | △ 5,161,241 | |

支出の部

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|--------------------|-------------|---------|--------------|------------|-------------|-----------|
| 人件費 | 11,590,000 | | 11,590,000 | 9,773,341 | 1,816,659 | |
| 本俸 | 7,200,000 | | 7,200,000 | 6,936,236 | 263,764 | |
| 社会保険料 | 1,000,000 | | 1,000,000 | 708,993 | 291,007 | |
| 手当計 | 3,010,000 | | 3,010,000 | 1,900,432 | 1,109,568 | |
| 健康診断費 | 150,000 | | 150,000 | 173,680 | △ 23,680 | |
| 勤労者福祉共済掛金 | 0 | | 0 | 54,000 | △ 54,000 | ハマふれんど |
| 退職給付引当金繰入額 | 230,000 | | 230,000 | 0 | 230,000 | |
| その他 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 事務費 | 1,015,950 | | 1,015,950 | 2,505,735 | △ 1,489,785 | |
| 旅費 | 10,000 | | 10,000 | 5,389 | 4,611 | |
| 消耗品費 | 450,000 | | 450,000 | 734,424 | △ 284,424 | |
| 会議随費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費 | 40,000 | | 40,000 | 42,045 | △ 2,045 | |
| 通信費 | 250,000 | | 250,000 | 817,649 | △ 567,649 | |
| 使用料及び賃借料 | 0 | | 0 | 20,928 | △ 20,928 | |
| 横浜市への支払分 | | | 0 | 20,928 | △ 20,928 | |
| その他 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 備品購入費 | 0 | | 0 | 441,267 | △ 441,267 | |
| 図書購入費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 施設賠償責任保険 | 3,950 | | 3,950 | 5,000 | △ 1,050 | |
| 職員等研修費 | 1,000 | | 1,000 | 13,982 | △ 12,982 | |
| 振込手数料 | 1,000 | | 1,000 | 0 | 1,000 | |
| リース料 | 0 | | 0 | 123,577 | △ 123,577 | |
| 手数料 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 地域協力費 | 60,000 | | 60,000 | 54,922 | 5,078 | |
| その他 | 200,000 | | 200,000 | 246,552 | △ 46,552 | |
| 事業費 | 642,000 | | 642,000 | 485,176 | 129,824 | |
| 運営協議会経費 | 42,000 | | 42,000 | 15,000 | 27,000 | 予算：指定額 |
| 指定管理料充当 事業 | 600,000 | | 600,000 | 470,176 | 129,824 | |
| 管理費 | 4,277,800 | | 4,277,800 | 6,702,058 | △ 2,424,258 | |
| 建築物・建築設備点検 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 予算：指定額 |
| 光熱水費 | 1,900,000 | | 1,900,000 | 3,074,958 | △ 1,174,958 | |
| 電気料金 | 627,000 | 0 | 627,000 | 1,014,737 | △ 387,737 | |
| ガス料金 | 475,000 | 0 | 475,000 | 768,739 | △ 293,739 | |
| 水道料金 | 798,000 | 0 | 798,000 | 1,291,482 | △ 493,482 | |
| 清掃費 | 774,800 | | 774,800 | 1,271,268 | △ 496,468 | |
| 修繕費 | 474,000 | | 474,000 | 1,341,553 | △ 867,553 | 予算：指定額 |
| 機械整備費 | 113,000 | | 113,000 | 113,524 | △ 524 | |
| 設備保全費 | 616,000 | | 616,000 | 663,418 | △ 47,418 | |
| 空調衛生設備保守 | 177,000 | | 177,000 | 197,809 | △ 20,809 | |
| 消防設備保守 | 39,000 | | 39,000 | 39,180 | △ 180 | |
| 電気設備保守 | 20,000 | | 20,000 | 255,623 | △ 235,623 | |
| 害虫駆除清掃保守 | 40,000 | | 40,000 | 170,806 | △ 130,806 | |
| 駐車場設備保全費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他保全費 | 340,000 | | 340,000 | 0 | 340,000 | |
| 共益費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 400,000 | | 400,000 | 237,337 | 162,663 | |
| 公租公課 | 927,200 | | 927,200 | 781,867 | 145,333 | |
| 事業所税 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| 消費税 | 927,200 | | 927,200 | 781,867 | 145,333 | |
| 印紙税 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| その他() | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| 本部分 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| 当該施設分 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| リース対応費 | | | 0 | 0 | 0 | この列は入力しない |
| 支出合計 | 18,452,950 | 0 | 18,452,950 | 20,248,177 | △ 1,822,227 | |
| 差引 | △ 3,386,942 | 0 | △ 3,386,942 | 0 | △ 3,339,014 | |

| | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|----------------------|
| 自主事業費収入 | | | | | | |
| 自主事業費支出 | | | | | | |
| 自主事業収支 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費 |

| | | | | | | |
|----------------|---|--|---|---|---|-------------------------|
| 管理許可・目的外使用許可収入 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入 |
| 管理許可・目的外使用許可支出 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 使用料(横浜市への支払等) |
| 管理許可・目的外使用許可収支 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |

平成30年度「横浜市南戸塚地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|------------------|--------------|------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 指定管理料(包括) | 29,008,000 | | 29,008,000 | 26,891,045 | 2,116,955 | 横浜市より |
| 指定管理料(介護予防) | 151,000 | | 151,000 | 151,000 | 0 | 横浜市より |
| 指定管理料(生活支援) | 5,789,000 | | 5,789,000 | 3,044,886 | 2,744,114 | 横浜市より |
| 利用料金収入 | | | 0 | 0 | 0 | |
| 指定管理料充当事業(包括) | | | 0 | 0 | 0 | |
| 指定管理料充当事業(介護予防) | | | 0 | 0 | 0 | |
| 指定管理料充当事業(生活支援) | | | 0 | 0 | 0 | |
| 自主事業収入 | | | 0 | 500 | △ 500 | |
| 雑入 | 0 | 0 | 0 | 24,500 | △ 24,500 | |
| 印刷代 | | | 0 | 0 | 0 | |
| 自動販売機手数料 | | | 0 | 0 | 0 | |
| 駐車場利用料金収入 | | | 0 | 0 | 0 | |
| その他(指定管理充当分) | | | 0 | 24,500 | △ 24,500 | |
| その他(提案時控除 法人負担分) | | | 0 | 0 | 0 | |
| 収入合計 | 34,948,000 | 0 | 34,948,000 | 30,111,931 | 4,836,069 | |

支出の部

| 科目 | 当初予算額 (A) | 補正額 (B) | 予算現額 (C=A+B) | 決算額 (D) | 差引 (C-D) | 説明 |
|-------------------|--------------|------------|-----------------|------------|-------------|--------|
| 人件費 | 31,490,000 | | 31,490,000 | 23,592,121 | 7,897,879 | |
| 本俸 | 15,318,000 | | 15,318,000 | 11,922,605 | 3,395,395 | |
| 社会保険料 | 3,969,500 | | 3,969,500 | 2,820,590 | 1,148,910 | |
| 手当計 | 11,654,500 | | 11,654,500 | 8,474,546 | 3,179,954 | |
| 健康診断費 | 102,000 | | 102,000 | 115,630 | △ 13,630 | |
| 勤労者福祉共済掛金 | 0 | | 0 | 258,750 | △ 258,750 | ハマふれんど |
| 退職給付引当金繰入額 | 446,000 | | 446,000 | 0 | 446,000 | |
| その他 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 事務費 | 1,133,502 | | 1,133,502 | 1,365,595 | △ 232,093 | |
| 旅費 | 15,000 | | 15,000 | 3,218 | 11,782 | |
| 消耗品費 | 186,373 | | 186,373 | 225,997 | △ 39,624 | |
| 会議諸費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 通信費 | 625,493 | | 625,493 | 228,522 | 396,971 | |
| 使用料及び賃借料 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 横浜市への支払分 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 備品購入費 | 66,420 | | 66,420 | 641,983 | △ 575,563 | |
| 図書購入費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 施設賠償責任保険 | 1,050 | | 1,050 | 9,950 | △ 8,900 | |
| 職員等研修費 | 34,086 | | 34,086 | 26,164 | 7,922 | |
| 振込手数料 | 80 | | 80 | 0 | 80 | |
| リース料 | 0 | | 0 | 25,951 | △ 25,951 | |
| 手数料 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 地域協力費 | 5,000 | | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| その他 | 200,000 | | 200,000 | 198,810 | 1,190 | |
| 事業費 | 1,541,000 | | 1,541,000 | 3,603,289 | △ 2,062,289 | |
| 協力医 | 630,000 | | 630,000 | 378,000 | 252,000 | 予算:指定額 |
| 指定管理料充当自主事業(包括) | 451,000 | | 451,000 | 29,403 | 421,597 | |
| 指定管理料充当事業(介護予防) | 151,000 | | 151,000 | 151,000 | 0 | |
| 指定管理料充当自主事業(生活支援) | 309,000 | | 309,000 | 3,044,886 | △ 2,735,886 | 予算:指定額 |
| 管理費 | 1,284,498 | | 1,284,498 | 1,424,926 | △ 140,428 | |
| 建築物・建築設備点検 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 予算:指定額 |
| 光熱水費 | 587,600 | 0 | 587,600 | 817,393 | △ 229,793 | |
| 電気料金 | 193,908 | 0 | 193,908 | 269,740 | △ 75,832 | |
| ガス料金 | 146,900 | 0 | 146,900 | 204,348 | △ 57,448 | |
| 水道料金 | 246,792 | 0 | 246,792 | 343,305 | △ 96,513 | |
| 清掃費 | 281,319 | | 281,319 | 337,927 | △ 56,608 | |
| 修繕費 | 126,000 | | 126,000 | 126,000 | 0 | 予算:指定額 |
| 機械警備費 | 30,177 | | 30,177 | 30,177 | 0 | |
| 設備保全費 | 130,051 | | 130,051 | 176,341 | △ 46,290 | |
| 空調衛生設備保守 | 47,246 | | 47,246 | 52,579 | △ 5,333 | |
| 消防設備保守 | 10,414 | | 10,414 | 10,414 | 0 | |
| 電気設備保守 | 5,334 | | 5,334 | 67,946 | △ 62,612 | |
| 害虫駆除清掃保守 | 10,668 | | 10,668 | 45,402 | △ 34,734 | |
| 駐車場設備保全費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他保全費 | 56,389 | | 56,389 | 56,389 | 0 | |
| 共益費 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 129,351 | | 129,351 | 63,088 | 66,263 | |
| 公租公課 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 事業所税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 消費税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 印紙税 | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| その他() | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 事務経費(計算根拠を説明欄に記) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 本部分 | | | 0 | 0 | 0 | |
| 当該施設分 | | | 0 | 0 | 0 | |
| 二一ス対応費 | | | 0 | 0 | 0 | |
| 支出合計 | 35,449,000 | 0 | 35,449,000 | 29,985,931 | 5,463,069 | |
| 差引 | △ 501,000 | 0 | △ 501,000 | 126,000 | △ 627,000 | |

| | | | | | | |
|----------------|---|--|--|---|--|------------------------|
| 自主事業費収入 | | | | | | |
| 自主事業費支出 | | | | | | |
| 自主事業収支 | 0 | | | 0 | | ⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費 |
| 管理許可・目的外使用許可収入 | | | | 0 | | 駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人 |
| 管理許可・目的外使用許可支出 | | | | 0 | | 使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費 |
| 管理許可・目的外使用許可収支 | | | | 0 | | |

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市南戸塚地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

| | 科目 | 介護予防支援 | | | 居宅介護支援 | | | 通所介護 | | | 予防通所介護・第1号通所介護 | | | |
|-------------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|--------------|--------------|----------------|--------------|------------|------|
| | | 予算 | 決算 | 差引 | 予算 | 決算 | 差引 | 予算 | 決算 | 差引 | 予算 | 決算 | 差引 | |
| 収入 | 介護保険収入 | 4815 | 5091 | -276 | 21389 | 24539 | -3150 | 126432 | 75127 | 51305 | 9500 | 9106 | 394 | |
| | その他 | 7373 | 7233 | 140 | 2067 | 2033 | 34 | 488 | 354 | 134 | 0 | 0 | 0 | |
| | 介護予防ケアマネジメント費 | 7277 | 7233 | 44 | 1565 | 1983 | -418 | | | 0 | | | 0 | |
| | 事業・負担金収入 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| | 認定調査料 | | | 0 | 446 | | 446 | | | 0 | | | 0 | |
| | | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| | | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| | その他 | 96 | | 96 | 56 | 50 | 6 | 488 | 354 | 134 | | | | 0 |
| | 収入合計(A) | 12188 | 12324 | -136 | 23456 | 26572 | -3116 | 126920 | 75481 | 51439 | 9500 | 9106 | 394 | |
| | 支出 | 人件費 | 4723 | 4776 | -53 | 16788 | 16364 | 424 | 89355 | 47520 | 41835 | 8935 | 5280 | 3655 |
| 事務費 | | 170 | 133 | 37 | 353 | 339 | 14 | 12925 | 7276 | 5649 | 1292 | 808 | 484 | |
| 事業費 | | 209 | 110 | 99 | 295 | 355 | -60 | 13929 | 9026 | 4903 | 1392 | 1003 | 389 | |
| 管理費 | | 406 | 85 | 321 | 109 | 97 | 12 | 2147 | 1425 | 722 | 215 | 158 | 57 | |
| その他 | | 7682 | 7233 | 449 | 0 | 1983 | -1983 | | 294 | -294 | 0 | 33 | -33 | |
| 利用者負担軽減額 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| 消費税 | | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| 介護予防プラン委託料 | | 7682 | 7233 | 449 | | 1983 | -1983 | | | 0 | | | 0 | |
| | | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| その他 | | | | 0 | | | 0 | | 294 | -294 | | 33 | -33 | |
| 支出合計(B) | 13190 | 12337 | 853 | 17545 | 19138 | -1593 | 118356 | 65541 | 52815 | 11834 | 7282 | 4552 | | |
| 収支 (A)-(B) | -1002 | -13 | -989 | 5911 | 7434 | -1523 | 8564 | 9940 | -1376 | -2334 | 1824 | -4158 | | |

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | ①募集対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | |
|------------------------------------|-----------------------|---------|-------|---------|--------|------|-----|---------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| 南戸塚茶話会 | 概ね65歳以上の高齢者 | 19,213 | 地活 | 813 | 18,400 | | | 19,213 |
| | 109人 | | 包括 | | | | | |
| | 参加費:200円 | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| もぐもぐ | 個別級に通う小学6年～ 中学3年まで | 13,773 | 地活 | 1,773 | 12,000 | | | 13,773 |
| | 17人 | | 包括 | | | | | |
| | 参加費:400円 | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| 世代間交流 | 地域住民と南戸塚中学 の福祉委員 | 8,587 | 地活 | 8587 | | | | 8,587 |
| | 60人 | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| フレッシュヨガ | 地域住民 | 63,000 | 地活 | 25,800 | 37,200 | | | 63,000 |
| | 145人 | | 包括 | | | | | |
| | 参加費:200円 | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| 南戸塚シネマ | 地域住民 | 34,557 | 地活 | 29,357 | 5,200 | | | 34,557 |
| | 44人 | | 包括 | | | | | |
| | 参加費:200円 | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| 寺子屋(夏・冬) | 小学生・地域住民 | 42,872 | 地活 | 16,772 | 26,100 | | | 42,872 |
| | | | 包括 | | | | | |
| | 58人 | | 介護 | | | | | |
| | 200円～500円 | | 生活 | | | | | |
| 戸塚第一地区社会福祉 協議会ハムちゃんずとの 共催事業 | 1歳～未就園児とその 養育者 | 5,000 | 地活 | 5,000 | | | | 5,000 |
| | 69人 | | 包括 | | | | | |
| | 無料 | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| 戸塚第二地区社会福祉 協議会にこにこキッズと の共催事業 | 1歳～未就園児とその 養育者 | 5,000 | 地活 | 5,000 | | | | 5,000 |
| | 23人 | | 包括 | | | | | |
| | 無料 | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| 南秋祭 | 近隣住民 | 276,934 | 地活 | 242,484 | 34,450 | | | 276,934 |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | 無料 | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|---------------------|---|---|
| みなみとつか茶話会 | <p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康維持・生き甲斐支援 ・引きこもり防止 ・地域での仲間づくり、交流の場の提供 <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子血圧計による血圧測定 ・介護予防ボランティアの支援のもと、ラジオ体操、認知症予防ゲーム、お茶のみなどを取り入れながら参加者同士の交流を図った。 | H30・4/5・6/7・7/5・9/6・10/4・11/1・12/6・H31・2/7・3/7年9回109人 第1木曜日 13:30～15:30 |
| 障害者支援「もぐもぐ」 | <p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児が安心して生活ができる社会の醸成をめざし、個々の発達や障害特性に応じた活動の支援を行い、地域住民の支援者への普及啓発や人材育成に取り組む。 <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発講座、保護者交流会を開催すると同時に、交流イベント活動「もぐもぐ」を実施し、障害児や保護者同士が交流できる場の提供、支援者や地域ボランティアのネットワーク強化を図った。 ※交流イベント活動では、買い物、公共交通機関を利用した外出、調理実習等をボランティアと共に体験した。 | H30・4/21・6/16・8/18・10/20・12/15・H31年・2/16年6回17人 第3土曜日 10:00～14:00 |
| 精神障害者活動支援事業「あつたまり場」 | <p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者の引きこもり予防し、外出の機会及び活動の場を地域において提供する <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心に病を抱える方(精神障がい者)が気軽に立ち寄ることができ、ボランティアとともに、ゆったりと過ごせる場(フリースペース)を提供した。 ・講演会を開催し、精神障がい者への理解促進と普及啓発、ボランティアのスキルアップを行った。 | H30・4/6・6/1・7/6・9/7・10/5・11/2・12/7 H31年・2/1・3/1年9回36人 第1金曜日 14:00～16:00 |
| おしゃべりサロン | <p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就園児、その養育者の情報交換、交流の場の提供 <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育者や未就園児のためのフリースペースを定期的で開催した。 ・子育てに関する情報提供を行った。 | H30 4/9・16・23 5/14・21・28 6/11・18・28 7/9・23・30 8/13・20・27 9/10 10/15・22・29 11/12・19・26 12/10・17 H31 1/21・28 2/18・25 3/11・18・25 31回409人 |

平成30年度 自主事業報告書

横浜市南地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------|---|---------------------------------|
| 青木先生の健康講座 | <p><目的> 地域住民の病気の予防、健康維持・健康に対する意識啓発を目的とする</p> <p><内容> ケアプラザ協力医の青木先生を講師に招き、地域住民の要望に則した健康講座を開催する。その際ハマトレ体操を紹介し地域住民に体験の機会を創出した。</p> | H30 7/12 H31 3/14 年2回 33人 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------|--|------------------------------------|
| 世代間交流 | <p><目的> 地域で活動する様々な団体の人たちと中学生が交流し、お互いの理解を深める</p> <p><内容> 地域で活動する福祉保健活動団体のメンバーと中学生の交流を行った。(6月ターゲットゴルフ、2月絵手紙)</p> | H30・6/27 H31・2/4 年2回 6 1人 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------|---|--|
| アートギャラリー | <p><目的> 地域住民の趣味の発表の場を提供する</p> <p><内容> 住民の作品(水彩画、油絵、写真、絵手紙、手芸作品等)をケアプラザ1階の廊下に展示し、来館者に鑑賞した。</p> | ・ 4月 5.6月 7・8 ・ 地域 月 9・10月 11・1 2月 1・2月 3月 年12回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------|---|--|
| 広報みなみとつか | <p><目的> ケアプラザの自主事業や地域の情報を発信する</p> <p><内容> ケアプラザの周知、自主事業の紹介や報告など、見やすく親しみやすい情報を盛込んだ広報誌を発行し、地域に配布する。8月9月と1月2月号はカラー版合併号を発行した。</p> | H30・4・5・6・7・8・9・ 10・11・12 H31・1・2・3 毎 月22日発行 8・ 9合併号 1・2合併号 年10回発行 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----|---|-------------------------------------|
| 寺子屋 | <p><目的> 夏・冬休みを利用して日頃関わりが少ない小学生がケアプラザを知る機会を設け交流の場を設ける</p> <p><内容> 地域の方に講師になって頂き、小学生が夏・冬休みを利用して体験プログラムを実施、子供達の仲間づくりや交流の場として行う</p> | H30 7/31・8/2・8/3 12/12 年4回58人 |

平成30年度 自主事業報告書

横浜市南地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------|---|-----------------------------------|
| 南秋祭準備委員会 | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティアの地域参加へのきっかけ作りと、ボランティア同士の横の繋がりを広げる ケアプラザで開催されるお祭りに地域住民が主体的に積極的に参加する機会を設ける <p><内容></p> <p>南秋祭開催に向けて、南秋祭準備委員会を開催する。お祭りへの参加協力についての詳細や注意事項をお伝えするとともに参</p> | H30 6/25・7/24・ 8/27・9/13 4回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----|--|-------------------|
| 南秋祭 | <p><目的></p> <p>地域福祉の拠点であるケアプラザの理解と健康に関する意識啓発、地域住民同士の交流、地域活動情報発信を目的とする。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の学生、児童の活動発表を行った。 脳年齢や血管年齢などの各種健康機器測定を行った。 ケアプラザの紹介や様々な情報提供を行った。 地域ボランティア、関係機関の模擬店販売を行った。 | 9月23日(日) 年1回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------|--|--|
| 南戸塚エリア子育て支援連絡会 | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 南戸塚地域ケアプラザエリアで活動中の子育て支援者とのネットワーク構築 南戸塚エリアで活動中の子育て支援者や関係機関との情報交換、意見交換 <p><内容></p> <p>南戸塚エリア子育て交流会を開催し、地域の子育て支援者や関係機関と情報交換、意見交換を行った。 前年度作成した南戸塚エリアの子育て情報マップの見直しを行う。</p> | H30 4/26・7/6・ 10/31 H31 1/29 年4回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------|---|---|
| 戸塚ふれあいポイント事業検討委員会 | <p><目的></p> <p>「戸塚ふれあいポイント事業」について検討することを目的とする</p> <p><内容></p> <p>第3期「戸塚ふれあいポイント事業」の登録団体に出向きアンケートの実施を行う。</p> | H30 4/20・6/8・ 9/13・11/22 H31 3/4 年5回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|--|-------------------------------|
| 南戸塚シネマ | <p><目的></p> <p>ケアプラザの周知と健康維持と生きがい支援</p> <p><内容></p> <p>元気な地域住民にケアプラザの役割・場所を知ってもらう機会を設ける。</p> | H30 10/12 H31 3/8 年2回開催 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------|--|---------------------|
| 戸塚第一地区子育て支援「ハムちゃんず」共催事業 | <p><目的></p> <p>子育て中の親子憩いの場・情報交換の場を提供し、親子同士の交流の輪を広げる事とする</p> <p><内容></p> <p>ハムちゃんずと共催で、クリスマス会を行う。</p> | H30 12/3 年1回 69人 |

平成30年度 自主事業報告書

横浜市南地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------|---|---------------------|
| 戸塚第二地区子育て支援「にこにこキッズ」共催事業 | <p><目的> 子育て中の親子憩いの場・情報交換の場を提供し、親子同士の交流の輪を広げる事とする</p> <p><内容> にこにこキッズと共催で、クリスマス会を行う。</p> | H30 12/4 年1回 23人 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------|--|--|
| フレッシュヨガ | <p><目的> ケアプラザ内で地域住民が健康を意識しながらお互いが交流できるような運動教室を行う</p> <p><内容> 介護予防となるヨガ教室を行い、地域でのボランティアとなるような人材発掘に繋げていく</p> | H30 7/11・25 9/26・10/24・11/14 11/28・12/12・26 年8回 |

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | ①募集対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | | |
|--------------|--------------|---------|-------|-----|-----|------|-------|-----|-------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| さくらんぼ | ①地域住民 | 7046 | 地活 | 500 | | | 7046 | | |
| | ②10人程度 | | 包括 | | | | | | 6546 |
| | ③基本無料、一部実費 | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| ものしり大学 | ①地域住民 | 6513 | 地活 | | | | 6513 | | |
| | ②50人程度 | | 包括 | | | | | | 6513 |
| | ③無料 | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| 出前講座 | ①概ね65歳以上の高齢者 | 3000 | 地活 | | | 3000 | | | |
| | ②20人程度 | | 包括 | | | | | | 3000 |
| | ③無料 | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| てけてけサロン | ①エリアのCM | 12652 | 地活 | | | | 12652 | | |
| | ②10人程度 | | 包括 | | | | | | 12652 |
| | ③無料 | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| 認知症サポーター養成講座 | ①エリアの小学生、中学生 | 192 | 地活 | | | | 192 | | |
| | ②100人程度 | | 包括 | | | | | | 192 |
| | ③無料 | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-----------|--|--|
| サポーター養成講座 | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が認知症の理解を深め、認知症の方に対してあたたかな見守りができるようになる。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民だけを対象にするのではなく、地域の事業所にも出向きサポーター養成講座を開催する。受講対象者に合った寸劇やグループワーク等を取り入れていく。 | 4/10@セアン福祉ワークス 6/4@ 柏桜荘 7/26@生協戸塚診療所 12/3@東急ストア 1/18@南戸塚小学校 2/26@南戸塚中学校 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------|---|--|
| 出前講座 | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の老人会やサロンからの要望に応じて、各種講座を開催する。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・認知症予防・介護保険・権利擁護などの地域の住民の要望に合わせて、地域に出向き講座を開催する。座学だけでなく希望があれば体力測定も行う。希望があった場合だけでなく、こちらからも積極的にアプローチを行っていく。 | 全18回延べ311名参加 4/21生協戸塚診療所(介護保険改定) 5/16宮之谷百の会(行政手続きと相続) 5/18ふれあい喫茶(フレイル) 5/29南戸塚住宅(ハマトレ) 6/14矢沢町内会館骨骨クラブ(健康測定) 6/25南戸塚CP(熱中症・脱水) 7/11矢沢町内会館(ロコモ予防) 7/24南戸塚住宅(ハマトレ) 9/11第2地区ふれあいサロン(熱中症) |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------|--|-------------------------------------|
| よろず出張相談会 (柏桜荘) | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南戸塚地域ケアプラザから離れた地域にお住まいの方がケアプラザに気軽に相談できるきっかけを作るために開催をする。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険に関する相談だけでなく、身近な困りごとなど、気軽に相談ができるよう、地域に出向き相談会を開催する。 基本は他の出前講座や介護予防教室の際にブースを設け、相談に乗る形をとる。 | 毎月第4木曜日 (8.12月は除く) 全8回延べ 名の相談 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|---|-----------------------------|
| ケアマネクラブ てけてけサロン | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のケアマネジャーが気軽に立ち寄れる場で横のつながりをもち、情報交換を活発に行う。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇話会、情報交換、勉強会等を定期開催し、意見交換を行う。 | 奇数月木曜日(3回) 15:00~16:30開催 |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|--|------------------|
| 民生委員児童委員・ケアマネジャー連絡会 | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 戸塚町を担当する民生委員・児童委員（戸塚第一地区、戸塚第二地区、及びその他の地区）と、この地域を担当しているケアマネジャーと、南戸塚地域ケアプラザとの連携を深めていくため地域の課題を共有する。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 南戸塚地域ケアプラザで開催する勉強会・研修会等を通して相互に共通理解を深め、それぞれの業務に活かせるような意見交換を行う。 | 11月の開催 参加者44名 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------|--|---------|
| 広報誌「びっぐうえーぶ」の発行 | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険に関することやインフォーマルなサービス等も含め、収集・把握した様々な情報をエリア内のケアマネジャーに対し、後方支援を目的として提供・周知していく。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 独自作成した広報誌を、ケアマネジャーの事業所訪問時に直接手渡しにて配布する。 | 年間8回発行 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------|---|--|
| 地域の病院・診療所との連携 | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者に限らず子供や障害者が安心して地域で生活できるよう、包括的な支援・サービス提供体制を構築するため、戸塚町近隣の病院・診療所と綿密な連携を取りあう。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 病院や診療所から介護をはじめ様々な支援が必要と判断された場合、相談機関として南戸塚地域ケアプラザを紹介して頂けるように連携を行う。 総合相談等で医療サービスが必要と思われる場合、それぞれの状況に合わせたエリア内の診療所等を紹介できるように情報を収集する。 | <p>個別のケースで病院に赴きムンテラ等に参加 6件の訪問</p> <p>認知症初期集中支援チームに参加</p> |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------|--|---|
| さくらんぼ | <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 介護者家族間の意見交換・介護疲れからの息抜き・交流や情報共有の場を提供し、介護者の孤立を防ぐ。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 介護技術講座・施設見学会など介護に役立つ講座や、熱中症・感染症に関するミニ講座などの情報提供を行う。茶話会で介護者同士の意見交換を行う。 さくらんぼ通信を発行することで会の内容や様々な情報などを広く住民や介護者等に向けて発信していく。 | <p>年6回延べ49名参加 偶数月第3月曜日 4/16補聴器講座・茶話会 6/18介護用品活用講座（入浴編）・茶話会 8/27介護技術講座・茶話会 10/15施設見学 12/17クリスマス会 2/15茶話会 さくらんぼ通信は奇数月発行</p> |

平成30年度 自主事業報告書

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------|---|---------------|
| ハートライン M・M | <目的> ・民生委員の協力を得て、各担当地区を回り独居高齢者や見守りの必要な家庭に同行することでケースの発見と地域状況の把握に繋げる。 <内容> ・地域の独居高齢者や見守りが必要な家庭の把握・包括支援センターの周知 ・地域の情報や地域性を理解し今後の支援に役立てる ・民生委員との連携強化 | 全11回延べ27名同行訪問 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------|---|-----------------------------------|
| ふくしものしり 大学 | <目的> ・地域住民にむけて権利擁護に関する講座を行い制度の普及や利用を促進する。 <内容> ・戸塚区内5ケアプラザの包括社会福祉士とコスモス神奈川成年後見サポートセンター神奈川支部所属の行政書士と共に「相続・遺言」をテーマに寸劇を交えた講演を行い、今後の人生設計の参考となるように支援する。 | 南戸塚CPエリア3/7講演会 (他エリアも含めて全4回講演) |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|--|--|
| 包括周知活動 | <目的> ・地域で活動する福祉団体やグループの活動に訪問し、ケアプラザや包括支援センターの持つ機能役割について周知を行う。 <内容> ・老人会や地域のサロン、ふれあいポイント登録団体やケアプラザの貸館利用グループを中心に包括スタッフが訪問し、包括支援センターが身近な相談窓口であることの周知を行う。 | 全15回延べ219名に周知 5/1フレンズひまわり 5/10サロンかいどう 6/2郷和台自治会班長会 6/4柏桜荘認知症サポーター講座 6/8しもごうふれあいサロン 6/12海蔵院サロン 第2フレアイサロン 7/11矢沢町内会館 骨骨クラブ |

| | | |
|-----------------------|---|---|
| よろず出張相談 会(交流広場とつか) | <目的> ・南戸塚地域ケアプラザから離れた戸塚第二地区地域にお住いの方がケアプラザに気軽に相談できるきっかけを作るために開催をする。 <内容> ・介護保険に関する相談だけでなく、身近な困りごとなど、気軽に相談ができるよう、地域に出向き相談会を開催する。 基本は他の出前講座や介護予防教室の際にブースを設け、相談に乗る形をとる。 | 交流広場のオープンに合わせて11月より毎月第3(金)に開催。 全4回のべ 名の相談。 |
|-----------------------|---|---|

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------|---|--|
| 青木先生の健康 相談 | <目的> 地域住民の病気の予防、健康維持・健康に対する意識啓発を目的とする <内容> ケアプラザ協力医の青木先生による無料健康相談を行い、ゆっくりと話を聞いてもらえる事が出来た | H30 4/12・5/10・24 6/28・7/26・8/23 9/13・10/11・25 11/8・22・12/13 H31 1/10・24 2/14・3/28 年16回 |

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | ①募集対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------|-------|-----|--------|------|-----|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| GOGO健康講座(南戸塚地域ケアプラザ) | 概ね65歳以上の高齢者 | 68,176 | 地活 | | | 65,000 | 3176 | |
| | 20人 | | 包括 | | | | | |
| | 無料 | | 介護 | 68176 | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| GOGO健康講座(南戸塚住宅) | 概ね65歳以上の高齢者 | 42,824 | 地活 | | | 42,824 | | |
| | 20人 | | 包括 | | | | | |
| | 無料 | | 介護 | 42824 | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| 健康講座(南戸塚地域ケアプラザ) | 地域住民 | 5,000 | 地活 | | | 5,000 | | |
| | 30人 | | 包括 | | | | | |
| | 無料 | | 介護 | 5000 | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| フレッシュヨガ | 概ね65歳以上の高齢者 | 35,000 | 地活 | | | 35,000 | | |
| | 30人 | | 包括 | | | | | |
| | 無料 | | 介護 | 35000 | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|--------------------------|---|-----------------------------------|
| GOGO健康講座 (南戸塚地域ケアプラザ) | <p><目的> ケアプラザ近隣に住む方に介護予防の必要性を理解してもらおう。</p> <p><内容> 横浜市監修のハマトレやはまちゃん体操を基礎的なことから周知するほか、口腔ケアの方法等を学んでもらう。</p> | 全4回25名参加 3/8、3/15、3/22 3/29 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|---|------------------------------------|
| GOGO健康講座 (南戸塚住宅) | <p><目的> 町内会のサロンに参加しづらいと感じている団地の方が気軽に参加できるような介護予防のための健康づくりの場ができる。</p> <p><内容> ロコモ予防の運動、口腔管理や高齢期の栄養について実技を含めた講義を行い介護予防の必要性について学んでもらう。</p> | 全4回22名参加 2/18、2/25、3/4、 3/11 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------|---|---------|
| 健康講座 (南戸塚地域ケアプラザ) | <p><目的> 地域住民の健康維持に対地域住民の病気の予防、健康維持・健康に対する意識啓発を目的とする。</p> <p><内容> ケアプラザ協力医の青木先生を講師に招き、地域住民の要望に則した健康講座を開催する際に、実践として3B体操の講師を招き介護予防を目的とした体操を行う。</p> | 3/14実施 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------|--|--|
| フレッシュヨガ | <p><目的> ケアプラザ内で地域住民が健康を意識しながらお互いが交流できるような運動教室を行う。</p> <p><内容> 介護予防となるヨガ教室を行い、地域でのボランティアとなるような人材発掘に繋げていく。</p> | 全5回延べ91名参加 1/9、1/23、2/13 2/27、3/27 |

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | ①募集対象者 | 自主事業決算額 | | | | | | |
|--------|------------------|---------|-------|-------|-----|------|-----|-------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | その他 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| 地域ケア会議 | 地域住民・事業所・ケアマネジャー | 1,390 | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | 無料 | | 生活 | 1,390 | | | | 1,390 |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |
| | | | 地活 | | | | | |
| | | | 包括 | | | | | |
| | | | 介護 | | | | | |
| | | | 生活 | | | | | |

不要

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|----------------|--|--|
| ちよこっとボランティア連絡会 | <p><目的> エリアで活動するちよこっとボランティアの発掘、育成。</p> <p><内容> 地域住民の有志による生活支援ボランティア活動グループの立ち上げに向け、毎月1回の定期的な話し合いやスキルアップと実際の活動のイメージを掴むための実践練習を行った。</p> | <p>・基本毎月第2火曜日に定例会（12回）</p> <p>・12/21、1/8、2/12、3/6に臨時の話し合い</p> <p>・3回の実践練習</p> <p>実施回数19回 延べ51名</p> |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|--|------------------------|
| 地域ケア会議 | <p><目的> 地域の問題を抽出し、問題の解決や区役所への上訴に繋げる</p> <p><内容> 個別ケースの検討会を開きケースの検討を行うとともに、そこから地域で多く出ている問題を抽出して、地域としての解決すべき課題を浮き彫りにし、地域の問題を解決して住みやすい地域になるようにはどのようにすればいいか検討する。</p> | <p>8月3日 12月13日</p> |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----|-------|---------|
| | | |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----|-------|---------|
| | | |